



島根デザイン専門学校

〒699-1832 仁多郡横田町2047
TEL 0854-52-3200(代) FAX.0854-52-3201
http://www.shimada.ac.jp

全国でも専門学校では希な「陶芸科」と、「ビジュアルデザイン科」、「クラフトデザイン科」の3つの学科があり、それぞれ創造性に満ちた独自のカリキュラムが展開されています。

入学選考試験 / 一般入試・推薦入試・特待生選考
学科 / 陶芸科【定員20人】・ビジュアルデザイン科【定員20人】・クラフトデザイン科【定員20人】



ろくろは難しかった、でも、粘土が意外と固くてビックリ!

校内を詳しく案内してもらいました！
てもらいました！
てもらいました！
てもらいました！



全国の専門学校では唯一の登り窯の見学。他にもガス窯や電気窯などがあるそうです。

学生たちの見ていると、簡単にコピーカムの形などが出来るのですが、やってみると大変です。力の入れ方が分からなくて難しい。
初心者の方は力を入れちゃうけど、慣ればあまり力はいらないそうです。
はつきりして行ってみるまではなぜか地元にある謎に満ちた専門学校などと思いましたが、意外と素敵でした。(失礼な奴でごめんなさい)通ってみるといいかなあと、うさぎっぴり思いました。



どの学科も少人数の授業で、先生と学生がともフレンドリー。少人数なので先生と生徒で「ワークチーム」で呼び合ったり、とても仲が良いようです。学生さんの年齢も幅広かったです。思いがけず、都会の学生数の多い学校と違い、先生のとりあい(?)にならないのが利点だそうです。技術やテクニックを学むわけだから、それはいいなと思えました！
校内には学生さんやプロの方たちの作品



展示室には学生さんやプロの方の作品がたくさんありました。



大学訪問

読者レポート②

島根デザイン専門学校



今回は横田町にある、島根デザイン専門学校を訪問しました！
Shima Shima! 初の「専門学校訪問」。取材してくれたのは、横田高校のなのみちゃん、ちあきちゃん、のりこちゃんの3人で

の展示もしてありました。どの作品も迫力があって素敵に魅力的でした。
あと学校の周りには不思議なお宝がはいりました。大きな蛇口とか。(水が出るのだから?)
ビジュアルデザイン科

「ビジュアルデザイン科」では写真撮影の授業中でした。デザインだけでなく、写真や印刷の事も学ばれます。Macが人気です。それに、なんとMacが人台です。その中、私たちが行った時も何人かの方が使っていました。
オリジナルのTシャツやHPなどもデザインできちゃうそうです。学生さんがデザインした横田町のパンフレットもプロの出来映え！
クラフトデザイン科

「クラフトデザイン科」ではシルバーアクセサリを作っている方の説明を聞かせて頂きました。作品も、本人も「コリコリ」可愛くて素敵でした。
学生の中には松江のショップなどで販売をしたりしている人もいて、直談判でオリジナルのアクセサリを作ってもらえたりもします。



自分でアクセサリが作れるなんて素敵ですね。



クラフトデザイン科の学生が作った、銅板細工の照明器具。



パンフレットづくりなど、実践的な仕事を通して、デザインの流れなどを学びます。



TOPICS

松江工業高校の門脇先生からお便りをいただきました。ありがとうございました。

「Shima Shima! Vol.2 シャカリキSHIMANE」のコーナーに工業高校のロボット関係の記事を載せていただき、ありがとうございました。おかげさまで、9月末に広島で行われた「ロボット相撲中国地区大会」において、松江工業高校電子工作部が優勝、江津工業高校情報電子部が3位に入り、中国地区代表として11月2日に岩手県でおこなわれる全国大会に出場することになりました。まずは報告させていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

- 中国地区大会結果
- 自立型の部
 - 優勝 松江工業高校電子科2年 大島 達也 ロボット名「修道館6号」
 - 3位 江津工業高校総合電気科3年 佐々岡 星児 ロボット名「サウスLCS」(佐々岡星児くんは平成12年度に全国3位)
 - ラジコン型の部
 - 4位 松江工業高校情報技術科2年 永野 貴幸 ロボット名「爆ギレXI号」



全国大会ガンバレ!

ロボット「修道館6号」を整備している大島達也くん